

学会・シンポジウム情報

2010年3月15日(月)～3月20日(土)

日本生態学会第57回大会 (ESJ57) (東京大学駒場キャンパス, 東京) [<http://www.esj.ne.jp/meeting/57/index.html>]

2010年3月19日(金)～22日(月)

日本藻類学会第34回大会 (筑波大学, つくば) [本誌大会プログラム] [<http://www.soc.nii.ac.jp/jsp/taikai34/taikai-34.html>]

2010年3月26日(金)～30日(火)

平成22年度日本水産学会春季大会 (日本大学生物資源科学部, 藤沢) [<http://www.gakkai-web.net/gakkai/jsfs/kaikoku/index.html>]

2010年3月30日(火)

日本プランクトン学会シンポジウム「原生生物の多様性と生態的機能」 (東京海洋大学, 東京) [<http://www.plankton.jp/>]

2010年5月29日(土)～30日(日)

第13回マリンバイオテクノロジー学会大会 (広島大学生物生産学部, 東広島) [<http://www.soc.nii.ac.jp/jsmb/>]

2010年7月9日(金)～13日(火)

2010 Phycological Society of America Annual Meeting (Michigan State University, Michigan, USA) [http://www.psaalgae.org/website/opportunities/annual_meeting.html]

2010年7月2日(金)～7日(水)

18th Meeting for International Society for Evolutionary Protistology (ISEP XVIII) (金沢) [<http://homepage.mac.com/protists/index.html>]

2010年8月29日(日)～9月3日(金)

The 11th International Colloquium on Endocytobiology and Symbiosis (ISE 2010 Conference in Tromsø) (Tromsø, Norway) [<http://ise2010.ibg.uit.no/>]

2010年9月9日(木)～11日(土)

日本植物学会第74回大会 (中部大学, 愛知県春日井) [<http://bsj.or.jp/bsj74/>]

2010年11月1日(月)～5日(金)

The 14th International Conference on Harmful Algae (Crete, Greece) [<http://www.hab2010.gr/>]

会員異動

会員のページ

★海の森・里海シンポジウム in Kagoshima

鹿児島藻場造成研究会と全日本漁港建設協会、鹿児島県漁港建設協会の主催により、「海の森・里海シンポジウム in Kagoshima —藻場を守り育てる海づくり港づくり—」と題したシンポジウムが、2009年10月29日に鹿児島市の城山観光ホテルで開催されました。

鹿児島県内では、関係各位の普及活動によって藻場の重要性が広く一般社会に認識されつつあります。しかし、一般の方や港湾整備に携わる民間企業の方が海藻・海草類についての基礎的な知識を学ぶ場は、決して十分ではありませんでした。このような背景から、藻場の保全や再生に関する産官学の勉強会「鹿児島藻場造成研究会（野呂忠秀会長、鹿児島大学水産学部長）」が活動を開始し、シンポジウムを約2年に1度の間隔で開催してきました。

近年、地域社会によって生態系が支えられている「里山」的な考え方が沿岸域に当てはめられ、「里海」という新しい言葉で提唱されています。今回は、藻場を里海生態系の中心と捉え、守り育てるために必要な技術開発や環境整備のあり方について議論しました。藻類学会の会員としては、藤田大介さん（東京海洋大学）が「藻場を守り育てる海と港」と題した基調講演をされると共に、寺田（鹿児島大学）が九州における藻場の現状を報告しました。九州南部では、磯焼けや亜



パネルディスカッションの様子

熱帯性種の増加など、藻場生態系の急激な変化が問題になっています。また、埋め立て等によって失われた藻場や干潟も多く、環境に調和した社会基盤整備や藻場の保全が求められています。

本シンポジウムは、藻場の現状と課題を再認識し、産官学それぞれが求められていることを考えるよい機会となりました。藻場を地域社会共有の財産と捉え、漁業者や住民の方々